

原案可決

全会一致

第28号発議案

WTO農業交渉に関する意見書

上記議案を別紙のとおり提出します。

平成17年12月22日

提出者	沢野	修	桜井	甚	一	木	村	一	男
	中野	洸	小野		忍	種	村	芳	正
	西川	勉	石井		修	三	富	佳	一
	嵐	嘉明	長部		登	近	藤	貞	夫
	内山	五郎	片野		猛				

賛成者 提出者を除き議員全員

新潟県議会議長 佐藤元彦様

W T O 農 業 交 渉 に 関 す る 意 見 書

W T O 農 業 交 渉 に つ い て は 12 月 13 日 か ら 開 催 さ れ た 香 港 閣 僚 会 議 に お い て、 予 定 さ れ て い た モ ダ リ テ ィ の 合 意 は 断 念 さ れ た も の の、 2006 年 末 ま で の ド ー ハ ラ ウ ン ド の 一 括 合 意 方 針 を 再 確 認 す る と と も に、 モ ダ リ テ ィ の 確 立 期 限 な ど 新 た な 交 渉 日 程 を 盛 り 込 ん だ 「 香 港 閣 僚 宣 言 」 が 12 月 18 日 に 採 択 さ れ た と こ ろ で あ る。

我 が 国 は 今 次 交 渉 に お い て、 各 国 ご と に 異 な る 生 産 条 件 の 中 で 農 業 の 存 立 基 盤 が 維 持 で き る よ う 「 多 様 な 農 業 の 共 存 」 を 基 本 理 念 と し、 食 料 安 全 保 障 や 国 土 保 全 機 能 な ど、 農 業 の 有 す る 多 面 的 機 能 も 含 む 非 貿 易 関 心 事 項 に 配 慮 し、 各 国 及 び 我 が 国 の 農 政 改 革 の 継 続 が 可 能 と な る よ う な 現 実 的 か つ バ ラ ン ス の と れ た 貿 易 ル ー ル の 確 立 を 目 指 し て 交 渉 に 取 り 組 ん で い る。

し か し な が ら 輸 出 国 を 中 心 と し た 提 案 で は、 上 限 関 税 設 定 を 含 む 大 幅 な 関 税 削 減 や 重 要 品 目 を ご く 限 ら れ た 数 と す る こ と な ど の 内 容 と な っ て お り、 米 を 中 心 と し た 我 が 国、 我 が 県 農 業 は 引 き 続 き 予 断 を 許 さ ない 状 況 と な っ て い る。

よ っ て 国 会 並 び に 政 府 に お か れ て は、 W T O 農 業 交 渉 に お け る 農 業 分 野 の 交 渉 に 際 し、 我 が 国 農 業 ・ 農 村 の 維 持 発 展 の た め、 次 の 事 項 に つ い て 引 き 続 き 十 分 な 配 慮 が な さ れ る よ う 強 く 要 望 す る。

記

- 1 W T O 農 業 交 渉 で は、 農 業 と 他 の 交 渉 分 野 の 間、 市 場 ア ク セ ス、 国 内 支 持 及 び 輸 出 競 争 の 三 分 野 の 間 の バ ラ ン ス に 適 切 に 配 慮 し、 多 様 な 農 業 の 共 存 が 可 能 と な る よ う な 現 実 的 か つ 柔 軟 性 の あ る 貿 易 ル ー ル を 確 立 す る こ と。
 - 2 市 場 ア ク セ ス に お け る 関 税 削 減 方 式 に つ い て は、 各 国 の 農 業 を め ぐ る 条 件 の 違 い を 無 視 す る 上 限 関 税 の 設 定 は 断 じ て 導 入 す べ き で は ない こ と。 ま た、 大 幅 な 関 税 引 き 下 げ の 対 象 か ら 除 外 す る 重 要 品 目 に つ い て は、 そ の 数 を 十 分 確 保 す る と と も に、 関 税 割 当 数 量 の 一 律 的 ・ 義 務 的 拡 大 が 導 入 さ れ ない よ う に す る こ と。
- 以 上、 地 方 自 治 法 第 99 条 の 規 定 に よ り 意 見 書 を 提 出 す る。

平 成 17 年 12 月 22 日

新 潟 県 議 会 議 長 佐 藤 元 彦

衆 議 院 議 長	河 野 洋 平 様
参 議 院 議 長	扇 千 景 様
内 閣 総 理 大 臣	小 泉 純 一 郎 様
外 務 大 臣	麻 生 太 郎 様
農 林 水 産 大 臣	中 川 昭 一 様
経 済 産 業 大 臣	二 階 俊 博 様